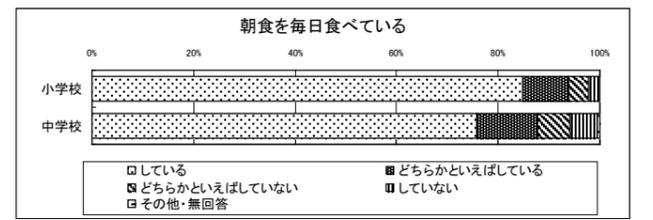


学習状況調査の結果から

●アンケート調査において、アンケートの回答の結果と学力調査の結果に高い関係性が見られた項目について

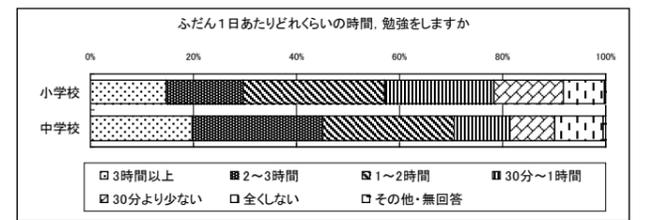
1 朝ご飯を食べている

規則正しい生活のパロメーターは朝ご飯！しっかり食べられるような生活を心がけましょう。



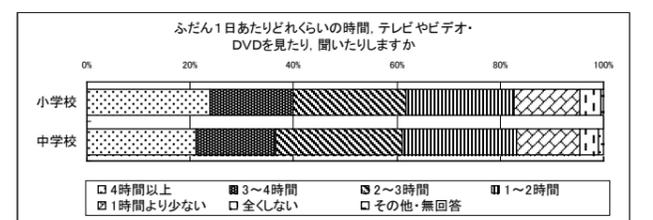
2 普段の、学校以外の学習時間

学校の宿題、予習・復習、苦手なところの勉強など自分で考えて学習しましょう。



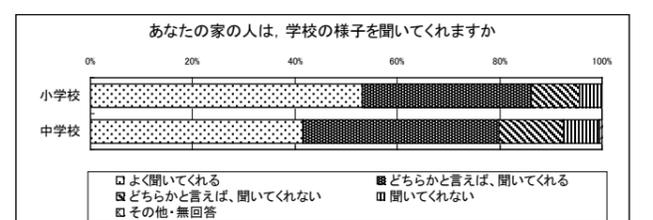
3 普段の1日あたりのテレビやビデオ等を見る時間

だらだらと長時間見ないで、時間を決めて見るようにしましょう。



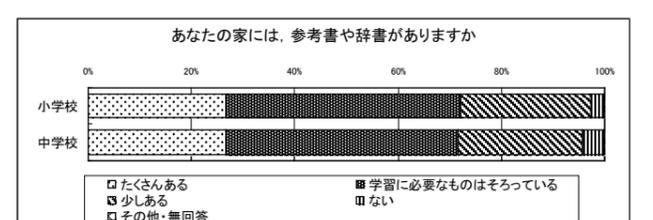
4 家の人は学校の様子を聞いてくれる

家庭では、家の人が学校の話や聞くことが子どもたちへの良い関わりとなります。



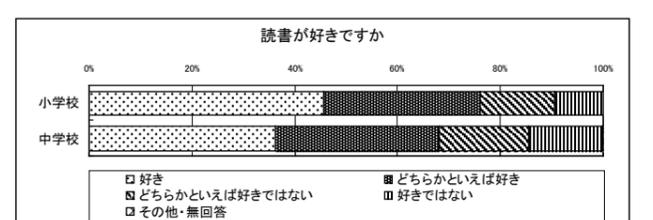
5 家に参考書や辞書がある

辞書や参考書をそろえるなど、家庭での学習環境づくりが大切です。



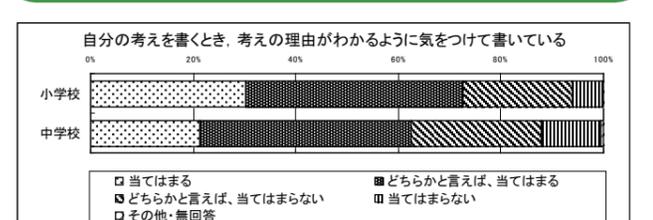
6 読書が好き

読書好きな人が増えています。これからもどんどん読みましょう。



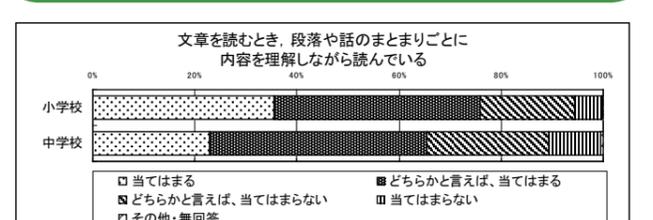
7 自分の考えを書くとき理由がわかるよう気をつけて書いている

自分の考えを書くときは、理由などを考えながら、相手に伝わるように書くことが大切です。



8 文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる

「読むとき」も、何が書かれているのか、書き手が伝えたいことは何かを考えながら読むことが大切です。



本調査の結果とともに、家庭学習ワークブックなどの学習に役立つ情報については、大阪府教育委員会 小中学校課のHPでもお知らせしています。
<http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/shokai.html>

平成23年度 大阪府学力・学習状況調査の結果概要

- (1) 調査の目的
 - 府内の児童生徒の学力および学習状況の向上の観点から、大阪府・大阪府教育委員会・各市町村教育委員会が府内における児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - 各学校が、教育の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、その教育指導の改善に役立てる。
 - 児童生徒一人ひとりが自らの学習の到達状況を正しく理解し、学力や生活に目標を持ち、その向上への意欲を高める。
- (2) 調査の対象学年
 - 小学校および支援学校小学部6年生
 - 中学校および支援学校中学部3年生
- (3) 調査内容
 - 学力に関する調査
 - ・小学校：国語、算数
 - ・中学校：国語、数学、英語
 - 学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査
 - ・児童生徒アンケート
 - ・学校アンケート
- (4) 6月14日に調査を実施した学校・児童生徒数
 - 実施校数
 - ・小学校：631校
 - ・中学校：318校
 - 実施児童生徒数
 - ・小学校：53,027人
 - ・中学校：47,871人

児童生徒、保護者のみなさまへ

児童生徒のみなさんへ

児童生徒のみなさんには、このプリントとともに自分の結果について書かれたプリントが配られますので、あわせて見てください。
 この調査は、学習のゴールでなくてスタートです。結果のよかったことはその調子で、よくなかったことについてはこれからの学習で特に力を入れましょう。どのような学習をしたらよいのか、先生や家の人と相談してみるのもよいことです。

- 今回の調査で、みなさんがとてもがんばっているとわかったことが3つありました。
1. 読書好きな人が増えたこと
 2. 自分の考えを書くときに理由がわかるように気を付けて書いていること
 3. 文章を読むときに段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいること
- この3つは、学力を伸ばすための「土台」で、とても大切なことです。「土台」をさらに固めて、これからの学習を進めましょう。

保護者のみなさまへ

大阪の課題であった「基本的な生活習慣」「家庭での学習習慣」は改善されつつあります。引き続き、お子様の早寝早起き・規則正しい食事等に気を配っていただきたいと思います。
 気になるのは、テレビやゲーム等の時間が長くなっている子どもたちが多くいることです。今一度、お子様と家でのルールについて話し合ってみてください。
 今回の調査では、とくに「家に参考書や辞書がある」「家での学習時間が長い」とアンケートで回答した子どもたちの学力が高い傾向が明らかになりました。ご家庭において、お子様の学習環境を整えることは大変重要です。堅苦しく考えるのではなく、学校での様子を聞いてみたり、日々の会話で話題になったことなどについて、子どもたちと一緒に辞書を引いてみたり、参考書をひも解いてみるなどして、共に学ぶ雰囲気をはぐくんでください。

学校や教育委員会では、「わかる授業づくり」をはじめ、様々な取組みを進めています。今回の調査結果から、さらにその取組みの検証改善を行い、保護者・地域のみなさまとともに、子どもたちの確かな学力をはぐくんでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。